



令和4年度 栃木県養護教育研究会 第1回委員会

日時：令和4年5月24日（火）13：00～

会場：富屋地区市民センター

1 会長あいさつ

栃木県養護教育研究会会長 田代 哲郎 先生

今回の総会をもって、会長を退任します。大変お世話になりました。

2年間で振り返ってみると、養護教諭の先生方もコロナ対応で大変苦勞されたと思います。

現在は、全国的に見ても少し収束に向かっていると感じます。国からの新たな対策で、緩和策が打ち出されています。ただし、学校の状況、国の状況を見て、市町の教育委員会と相談しながら、引き続き対策をしていかなければなりません。

各種健康診断等で、忙しい毎日を過ごしているかと思いますが、先生方ご自身の健康にも十分留意してほしいと思います。

2 あいさつ及び講話

栃木県総合教育センター 指導主事 上山 和恵 先生

栃木県総合教育センターにおける研修について

○研修の重要性 ～養護教諭20年目研修 総合教育センター所長あいさつより～

<教員の資質・能力の向上>

・教育基本法第9条

「法律に定める学校の教員は、自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない」

「前項の教員については、その使命と職責の重要性をかんがみ、その身分を尊重され、待遇の適正が期せられるとともに、養成と研修の充実が図られなければならない」

※教員の資質・能力の向上は、教員自身の責務である。

※教育は常に変化するものであり、時代も変わり続けている。未来の社会の活力となる子供たちを育成する重要な職であることに誇りを持ちつつ、高い志で学び続けてほしい。

○今後研修で取り入れてほしいものについて（基本研修終了後のアンケートから）

- ・応急手当
- ・ICT活用
- ・心身の悩みを抱える子どもへの対応
- ・スクールカウンセラーの講話
- ・保護者対応
- ・ヒヤリハット共有
- ・先輩養護教諭との交流（保健室経営）
- ・指導案の共有
- ・新型コロナウイルス感染症の情報共有
- ・フィジカルアセスメント 等

○総合教育センターにおける研修の区分について

- ・基本研修：新規採用、2年目、5年目、中堅養護教諭資質向上、20年目
 - ・専門研修1：指定研修…専門性を高める研修
 - ・専門研修2：希望研修…専門職としての識見と能力を伸長する研修
 - ・専門研修3：希望研修…教員としての識見や能力の一層の向上を図るための研修
- ※専門研修については、すでに校内での締め切りが過ぎているため、追加募集があれば今年度も参加可能（後日各学校へ案内あり）
- ※基本研修の一部を受講できる聴講講座は、研修10日前までにFAXで申込む。

○今年度実施の主な研修について

専門研修 2

- ・養護教諭専門研修 7/25 (火) 「現代的健康課題対応のための健康相談の基本と実際」
女子栄養大学名誉教授 三木 とみ子 先生
- ・教育相談基礎研修 年4回
- ・教育相談課題研修 (いじめの理解と対応) 年1回
- ・ " (不登校の理解と対応) "
- ・教育相談実践研修 (保護者との連携) "
- ・発達障害のある子どもの教育支援研修 "

聴講講座

※最新の知見を日常の執務に取り入れてほしい。



3 各係からの連絡

- ☆常任委員会 ・春季研修会、レベルアップ研修会開催について
- ☆編集委員会 ・退職者へのしろたえ原稿依頼について
- ☆調査研究委員会 ・しろたえに掲載する原稿の選択について
- ☆会計 ・法令外負担金について
※一般会計と慶弔費の領収書を各地区で会員に配布
- ☆書記 ・会員名簿提出について
・春季研修会開催通知と座席表をメール配信
※不参加の場合は委任状の提出が必要
- ☆かがやき ・6月28日に57号を発行
※原稿依頼した方が、異動で名前等が変わっていないかを確認
- ☆事務局 ・保険医療機関が交付するアレルギー疾患に係る学校生活管理指導表の保険適用について
※県教委の渡邊晶子先生、市町担当からの説明を待つ
・関連行事について
(全養連の研修会、関東甲信越静学校保健大会、全国学校保健・安全研究大会)
・全養連会報を各地区で会員に配布
※全養連だより⇒県のホームページから各自ダウンロード
・児童の排便記録について
・大塚製薬からの情報提供について
・健学社発行の書籍について

4 次回委員会

日時 : 令和4年7月8日(金) 13:00~
会場 : とちぎ青少年センター

